

家庭菜園

春ジャガイモの栽培ポイント

営農指導課 辻 隼大



この時期に植えられる手ご
ろな野菜として春ジャガイモ
があげられます。
今回は家庭菜園における春
ジャガイモの栽培ポイントに
ついてお話しします。

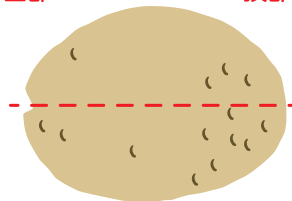


● 種芋

種芋は大きいほど初期生育が
よく、茎数が増え、芋数が多く
なります。種芋の重量が60g以
上になるとくると、収量に差異
はありません。種芋が大きくて
切り分ける場合は、頂部から基
部にかけて切ります。

* 切り分けた種芋は2〜3日風
通しのよい日陰で乾かします。

基部 頂部



● 肥料

元肥は植え付けの10日前に全
面に施用します。肥料(特に窒素)
が多いと、芋の中心部に空洞や
褐変が生じるので注意します。
施肥量の目安は10㎡あたり・窒
素70〜100g・リン酸100
〜120g・カリ90〜120g
を目安にします。石灰を多く施
用するとそうか病にかかりやす
くなるので、注意が必要です。

● 植え付け

株間30cm、深さ5〜10cm程度
に植え付けを行います。切った
種芋を使う場合は、良く乾かし
切り口を下向きにして植え付け
を行います。

● 芽かきと土寄せ

植え付け後、芽がでてきたら
生育の良い2〜3本を残し、他
は摘みとり土寄せを行います。
この際、種芋と一緒に抜けない
よう、手のひらで株元を押さえ
て摘みとります。2回目の土寄
せは出芽後20日ぐらいの時期に
行いましょう。

● 主な病害

● そうか病

表面に赤褐色の斑点が生じ、
コルク質状の病斑が発生します。



対策

- ・ ナス科の連作をしない
- ・ 石灰資材を多く施用しない
- ・ 水はけをよくする
- ・ 種芋の更新をする

● 収穫

茎葉が半分以上枯れたころ、
土壌が乾燥している晴天の日に
収穫を行います。土壌水分が多
いと腐りやすくなるので注意し
てください。掘り起こし後は、
半日くらい天日で乾かしてから
拾い集めます。表面を乾かすの
は、付着している菌の殺菌にも
有効的です。

● 貯蔵

風通しの良い日陰(暗所)で
貯蔵しましょう。重ねての貯蔵、
袋等に入れて密閉状態での貯蔵
は、酸欠状態となり腐敗の原因
になるので注意が必要です。



水稲育苗がはじまる前に育苗ハウスの点検を行いましょう。

